



川のある公園ならではの楽しみがあります

創成川公園は、創成川の東西をつなぐ憩いと交流の場。中心を流れる川は水深が10cmほどなので、安心して水遊びができるだけでなく、季節によっては魚や虫なども見られ、子どもたちにも喜んでもらえると思います。

新しい公園であるため、園内に植樹されるのは、いずれも高さ3メートルほどの若い木。そのため、これからどんどん緑が豊かになっていきますよ。ピクニックやウオーキングなどにもぴったりなので、「自分たちの公園」として、多くの人に親しんでもらいたいです。

オープン日

4月1日(金)

所在地／創成川通

(南4条～北1条)

全長／820m(全7ブロック)

幅／27～30m

※オープンに向けてボランティアを募集します。詳しくは20ページへ



ポイント2

狸小路と二条市場をつなぐイベント広場

創成川通にあったアンダーパスで分断されていた狸小路と二条市場が、川を覆う「狸二条広場」でつながります。幅約30m、長さ約50mの敷地内に電気設備やトイレが備わり、お祭りなどのイベントが開催可能に。新しいにぎわいの場です。

この広場は当初からイベントを行うことを想定して造られたため、水・電気が利用でき、テントを張ることもできるなど多様な使い方ができます。川のせせらぎが聞こえるイベントに期待してください。



狸二条広場
運営協議会
会長
きくち こう
菊池 恒さん

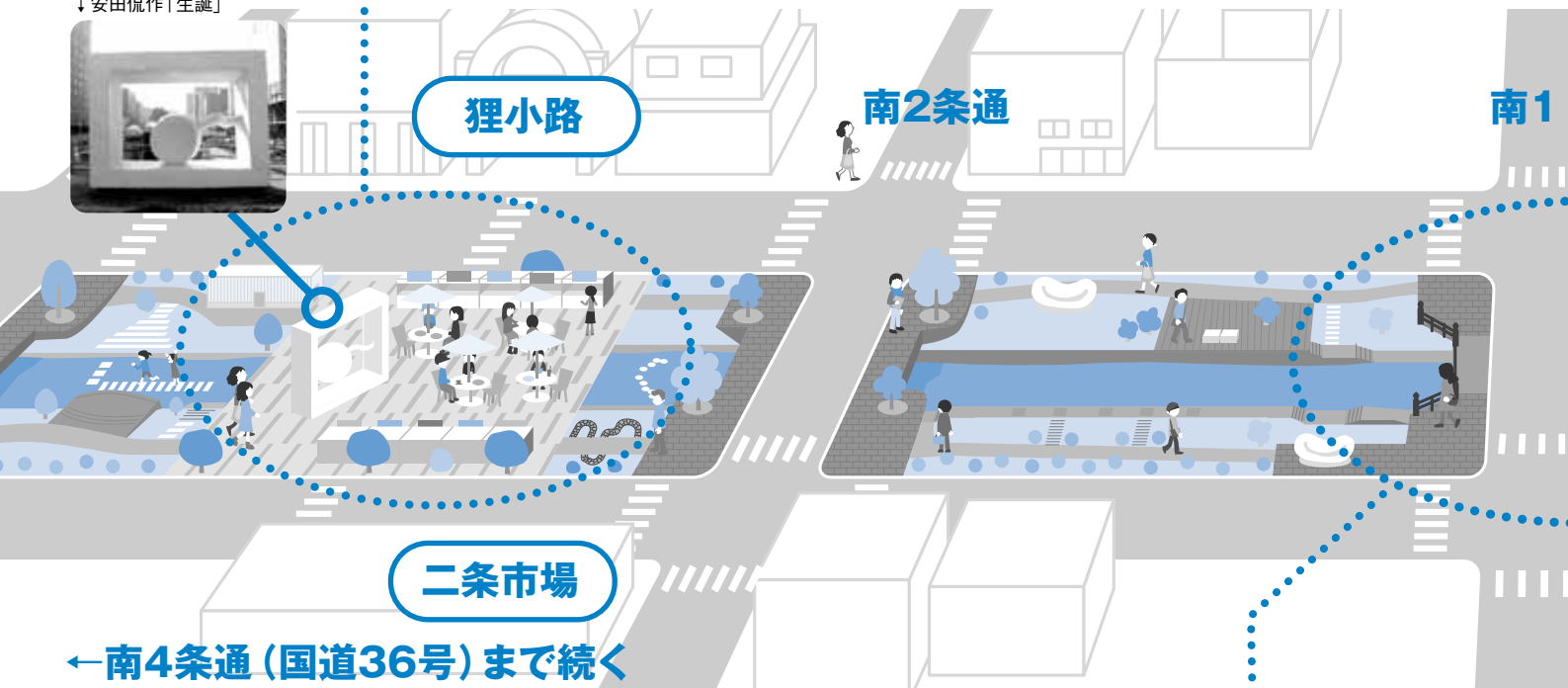
↓安田侃作「生誕」



狸小路

南2条通

南1



二条市場

←南4条通(国道36号)まで続く

ポイント4

札幌のまちづくりの歴史が 感じられる創成橋周辺

明治43年に造られた「創成橋」を復元。その傍らには、かつてあった南1条交番を想わせる休憩所を設置し、壁面に創成川通の歴史写真などを掲示します。創成川の基となる水路を掘った大友亀太郎の像もあり、歴史が感じられる場です。



↑大正時代に撮影された当時の創成橋